

令和 7 年度

会津高校 進路だより

発行日
令和 7 年 8 月 2 8 日
第 5 号
進路指導部発行

記録的な酷暑の夏が終盤を迎えようとしています。夏休みは各自勉強しやすい場所やスタイルを選びつつ、持てる時間を有意義に活用できたでしょうか。さて、各学年とも6月末に実施した模擬試験の結果が返ってきました。結果がよいのに越したことはありませんが、アルファベットや数字に一喜一憂して終わりでは受けた意味がありません。学力を伸ばす機会として最大限に活用しましょう。

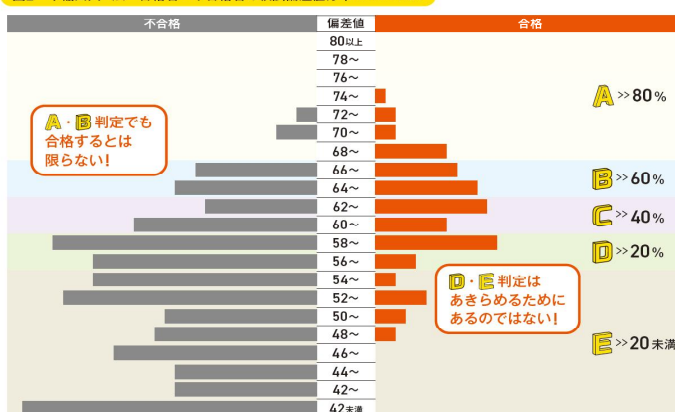
模試を活用しよう～模試結果の見方～

旺文社「パスナビ」参考

図1 現役生の成績の伸び方イメージ



図2 早稲田大一法 合格者・不合格者の模試偏差値分布 (2025年入試)



※2024年度第2回聯合全国模試(9月実施)受験者の2025年度入試における合格偏差値分布、2025年5月14日時点の情報で作成

この時期の模試判定の受け止め方

- 【合格可能性】
- A 判定(80%以上) → 油断は禁物! 安全志向になりすぎているか確認を。
 - B 判定(60%以上) → 焦る必要はない。コツコツ勉強を続けよう!
 - C 判定(40%以上) → この時期なら当たり前。諦めず勉強を積み重ねよう!
 - D 判定(20%以上)
 - E 判定(20%未満)

特に3年生は志望校、受験方法様々悩んでいる人も多いと思います。現時点で判定が厳しくても今後の取り組み次第です。併願校を十分に検討しながら、志望校合格に向けて努力を重ねましょう。

注目点① 教科・科目別成績

図3 教科・科目別成績の例

教科・科目別成績(2次型)								
教科・科目	得点/配点	偏差値	全国 席次(番/名中)	平均点	標準偏差	偏差値	学校内 席次(番/名中)	平均点
英語	101 / 200	55.8	8032 / 29093	81.6	33.6	52.6	52 / 134	91.6
数学	124 / 200	69.9	1231 / 29097	57.8	33.2	70.4	8 / 134	61.8
国語	92 / 200	53.7	6768 / 19549	84.0	21.4	54.2	34 / 112	82.7
物理	20 / 100	44.6	15487 / 23849	31.0	20.2	51.7	36 / 116	17.6
化学	53 / 100	56.6	6981 / 28225	42.7	15.7	60.0	18 / 132	39.8

教科・科目別の偏差値に注目。得意・不得意科目が自分の認識と一致しているか確認する

学校内の平均点は要注意。自分の得点が大きく下回っている場合は苦手かも

模試を受ける意味の1つは、科目や分野の得意・不得意を正しく把握できることです。自分が認識している得意・不得意がそのまま結果に表れることもあります。実際は自分が得意なつもりの科目でも、模試の結果から思わぬ不得意分野が見つかることがあります。ここで「今回は調子が悪かったから、たまたま得点できなかっただけだ」と考え、結果から目を背けるのではなく、むしろ「今回たまたま得点できなかった分野にこそ、自分の弱点が潜んでいるのではないかと」、疑いの気持ちを持って模試結果見ていくことが大切です。模試の成績表から読み取れる自分の不得意に、真摯に向き合ひましょう。

注目点② 科目間のバランス 設問別成績

今後どの科目、どの分野を強化していくかの検討材料になります。

図4 科目別偏差値の例

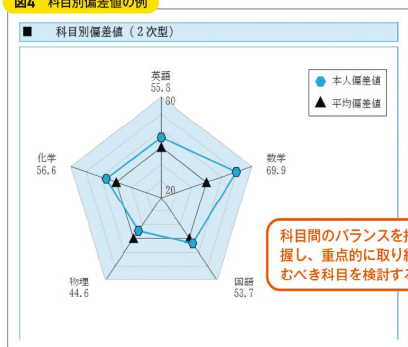


図5 設問別成績の例

設問別成績 (2次型)

設問	設問内容	得点/配点	偏差値	全国平均点との差	得点率 (▼: 全国平均、棒グラフ: 本人)			学校内平均点
					25%	50%	75%	
英語	1 長文読解	20 / 50	52.3	17.6	2.1			23.4
	2 長文読解	5 / 50	34.7	23.4	-18.4			26.2
	3 自由英作文・和文英訳	14 / 40	52.2	12.2	1.8			16.0
	4 文法・語法・語句整序	6 / 30	38.2	13.8	-7.8			15.9
	5 リスニング	9 / 30	37.6	17.3	-8.3			19.2
数学	1 確率・積分と面積、数値と和	15 / 50	46.4	19.0	-4.0			23.6
	2 平面ベクトル、ベクトル方程式	20 / 50	55.6	12.1	7.9			24.0
	3 整数と1次不定方程式	10 / 50	44.5	16.8	-6.8			15.2
	4 4次関数の極大値と軌跡	10 / 50	43.7	11.6	-1.6			15.6
国語	一 現: 評論の読解	45 / 60	62.5	34.9	10.1			40.2
	二 現: 小説の読解	18 / 40	51.9	16.7	1.3			20.1
	三① 古: 中古歴史物語の読解①	4 / 35	38.6	9.8	-5.8			11.2
	三② 古: 中古歴史物語の読解②	0 / 15	42.0	2.9	-2.9			4.3
世界史	四① 漢: 逸話の読解①	26 / 34	61.3	17.9	8.1			18.1
	四② 漢: 逸話の読解②	7 / 16	50.9	6.6	0.4			7.4
	1 地中海世界における天文の歴史	16 / 20	61.9	10.9	5.1			14.0
	2 中世ヨーロッパの歴史	16 / 30	59.1	9.2	6.8			18.2
世界史	3 日本と中国・朝鮮半島との関係	13 / 30	58.3	8.5	4.5			13.4
	4 イスラームの拡大	15 / 20	66.3	6.7	8.3			10.3

得意科目でも、設問別に結果を見ていくと苦手分野が浮かび上がる

得点できなかった要因まで考えられると、今後の対策がスムーズに

注目点③ 目標と現状の差

これから何度も受験する模試。以前の模試で得点できなかった分野を改善できたかを継続的に点検していきましょう。

図6 志望校別データの例

志望大学判定

第1志望		一橋大 社会 社会				第2志望		名大 情報 人間・社会			
模試	判定評価	2次型判定 (今回)		ドッキング判定 (1次型+2次型)		模試	判定評価	2次型判定 (今回)		ドッキング判定 (1次型+2次型)	
合格ライン	判定評価 本人偏差値	A 63 B 59 C 55 D 51	D 51.1	A 63.2 B 59.2 C 55.2 D 51.2	D 52.1	合格ライン	判定評価 本人偏差値	A 59 B 56 C 53 D 50	E 47.1	A 60.8 B 57.8 C 54.4 D 50.9	E # 49.8
目標得点	大学配点 模試配点	C判定まで 38点		38点		目標得点	大学配点 模試配点	C判定まで 82点		30点	
2次	2次配点	2次得点		1次配点	1次得点	2次	2次配点	2次得点		1次配点	1次得点
大学配点合計	820.0	339.4	180.0	117.1		大学配点合計	1100.0	429.0	900.0	549.5	
英語	280.0	75.6	10.0	5.6		英語	700.0	189.0	150.0	84.0	
リスニング			10.0	7.5		リスニング			50.0	37.5	
数/数①	130.0	35.8	10.0	4.8		数/数①			100.0	48.0	
数②			10.0	3.1		数②			100.0	31.0	
国語	180.0					国語			200.0	124.0	
理科						理科			50.0	25.0	
理公						理公			50.0	43.0	
地歴	230.0					地歴	400.0	240.0	100.0	85.0	
公民				10.0	7.2	公民			100.0	72.0	
換算						換算					
志望別配点グラフ (2次型)	英語 数学 国語 世界史					志望別配点グラフ (2次型)	英語 数学 国語 世界史				

上位の判定まで「あと何点必要か」を把握し、どの科目・分野で何点ずつ取るか検討して、学習戦略を練る

総合型・学校推薦型選抜の受験を希望する3学年の皆さんへ

令和7年11月30日(日)までに出願が開始される総合型・学校推薦型選抜、及び指定校推薦選抜の受験希望申込みは、**9月12日(金)正午**が校内締め切りです。希望する生徒は①「受験希望申込書」②募集要項のコピー(出願期間、出願資格・要件、1校あたりの推薦できる人数が記載されている部分)を担当の先生に提出してください。提出前に必ず担任の先生とよく相談しましょう。

(留意点)

- ・指定校推薦の一覧は9/1～5の5日間のみ公表する。
- ・指定校一覧に示されている情報以外に確認したい内容があり、指定校推薦募集要項を確認したい場合は、必ず担任と一緒に進路指導室で閲覧すること。
- ・校内締め切り日までに「受験希望申込書」の提出がなかった場合、原則受け付けない。校内締め切り日を見越して早めに行動すること。
- ・必ず入試募集要項等で出願期間を確認すること。また、出願資格・出願要件も必ず入試募集要項等で確認すること。
- ・「総合型選抜」「AO入試」等の名称であっても、出願の際に調査書以外で学校長の公印を必要とする場合は、公募推薦と同様の手続きを行うこと。公印不要の場合には、「受験希望申込書」を担当に提出する。
- ・推薦選抜に関わる校内選考に応募できるのは、指定校・公募を問わず、原則として一人一回とする。また、校内選考で出願を認められた場合は必ず受験すること。

いわゆる「年内入試」は誰にとっても有利な試験というわけではありません。準備には相応の時間を要するので、一般入試に向けて努力を重ねた方が断然志望校合格に近いという人もいます。

志望校のアドミッションポリシー(求める人材)に自分が合致しているかどうか、試験内容が自分に有利に働くかどうか、十分に吟味する必要があります。当然のことながら、その学校で通用する確かな学力、明確な志望理由(大学で何を学びたいのか、学びを将来にどのように生かしたいのか、目標達成に向けて自分は高校時代どのような取り組みをしてきたのか)、不合格だった時に切り替えられる気持ちの強さが必須条件です。申込みの際は以上の点を熟考してください。

また、学校推薦の場合には、学習面や生活面で他の模範であることが大前提です。

令和7年度

会津高校 進路だより

発行日
令和7年8月28日
第5号
進路指導部発行

記録的な酷暑の夏が終盤を迎えようとしています。夏休みは各自勉強しやすい場所やスタイルを選びつつ、持てる時間を有意義に活用できたでしょうか。さて、各学年とも6月末に実施した模擬試験の結果が返ってきました。結果がよいのに越したことはありませんが、アルファベットや数字に一喜一憂して終わりでは受けた意味がありません。学力を伸ばす機会として最大限に活用しましょう。

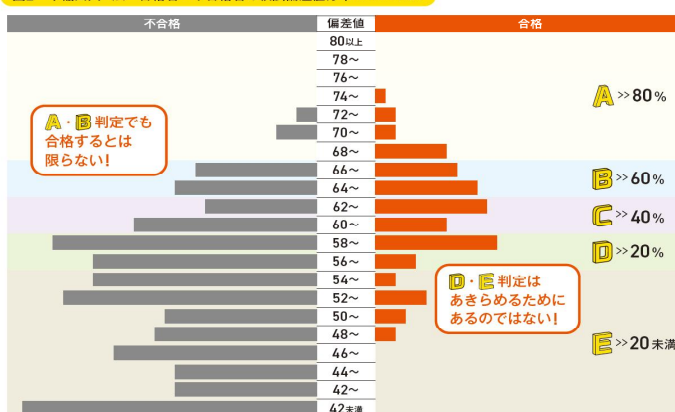
模試を活用しよう～模試結果の見方～

旺文社「パスナビ」参考

図1 現役生の成績の伸び方イメージ



図2 早稲田大一法 合格者・不合格者の模試偏差値分布 (2025年入試)



※2024年度第2回聯合全国模試(9月実施)受験者の2025年度入試における合否偏差値分布、2025年5月14日時点の情報で作成

この時期の模試判定の受け止め方

- 【合格可能性】
- A 判定(80%以上) → 油断は禁物! 安全志向になりすぎていないか確認を。
 - B 判定(60%以上) → 焦る必要はない。コツコツ勉強を続けよう!
 - C 判定(40%以上) → この時期なら当たり前。諦めず勉強を積み重ねよう!
 - D 判定(20%以上)
 - E 判定(20%未満)

特に3年生は志望校、受験方法様々悩んでいる人も多いと思います。現時点で判定が厳しくても今後の取り組み次第です。併願校を十分に検討しながら、志望校合格に向けて努力を重ねましょう。

注目点① 教科・科目別成績

図3 教科・科目別成績の例

教科・科目別成績(2次型)								
教科・科目	得点/配点	偏差値	全国 席次(番/名中)	平均点	標準偏差	偏差値	学校内 席次(番/名中)	平均点
英語	101 / 200	55.8	8032 / 29093	81.6	33.6	52.6	52 / 134	91.6
数学	124 / 200	69.9	1231 / 29097	57.8	33.2	70.4	8 / 134	61.8
国語	92 / 200	53.7	6768 / 19549	84.0	21.4	54.2	34 / 112	82.7
物理	20 / 100	44.6	15487 / 23849	31.0	20.2	51.7	36 / 116	17.6
化学	53 / 100	56.6	6981 / 28225	42.7	15.7	60.0	18 / 132	39.8

教科・科目別の偏差値に注目。得意・不得意科目が自分の認識と一致しているか確認する

学校内の平均点は要注意。自分の得点が大きく下回っている場合は苦手かも

模試を受ける意味の1つは、科目や分野の得意・不得意を正しく把握できることです。自分が認識している得意・不得意がそのまま結果に表れることもあります。実際は自分が得意なつもりの科目でも、模試の結果から思わぬ不得意分野が見つかることがあります。ここで「今回は調子が悪かったから、たまたま得点できなかっただけだ」と考え、結果から目を背けるのではなく、むしろ「今回たまたま得点できなかった分野にこそ、自分の弱点が潜んでいるのではないかと」、疑いの気持ちを持って模試結果見ていくことが大切です。模試の成績表から読み取れる自分の不得意に、真摯に向き合しましょう。

注目点② 科目間のバランス 設問別成績

今後どの科目、どの分野を強化していくかの検討材料になります。

図4 科目別偏差値の例

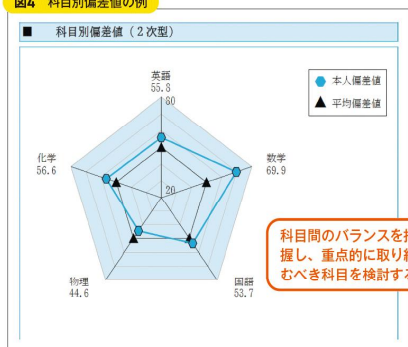


図5 設問別成績の例

設問別成績 (2次型)

設問	設問内容	得点/配点	偏差値	全国平均点との差	得点率 (▼: 全国平均、棒グラフ: 本人)			学校内平均点
					25%	50%	75%	
英語	1 長文読解	20 / 50	52.3	17.6	2.1			23.4
	2 長文読解	5 / 50	34.7	23.4	-18.4			26.2
	3 自由英作文・和文英訳	14 / 40	52.2	12.2	1.8			16.0
	4 文法・語法・語句整序	6 / 30	38.2	13.8	-7.8			15.9
	5 リスニング	9 / 30	37.6	17.3	-8.3			19.2
数学	1 確率・積分と面積、数値と和	15 / 50	46.4	19.0	-4.0			23.6
	2 平面ベクトル、ベクトル方程式	20 / 50	55.6	12.1	7.9			24.0
	3 整数と1次不定方程式	10 / 50	44.5	16.8	-6.8			15.2
	4 4次関数の極大値と軌跡	10 / 50	43.7	11.6	-1.6			15.6
国語	一 現: 評論の読解	45 / 60	62.5	34.9	10.1			40.2
	二 現: 小説の読解	18 / 40	51.9	16.7	1.3			20.1
	三① 古: 中古歴史物語の読解①	4 / 35	38.6	9.8	-5.8			11.2
	三② 古: 中古歴史物語の読解②	0 / 15	42.0	2.9	-2.9			4.3
世界史	四① 漢: 逸話の読解①	26 / 34	61.3	17.9	8.1			18.1
	四② 漢: 逸話の読解②	7 / 16	50.9	6.6	0.4			7.4
	1 地中海世界における天文の歴史	16 / 20	61.9	10.9	5.1			14.0
	2 中世ヨーロッパの歴史	16 / 30	59.1	9.2	6.8			18.2
世界史	3 日本と中国・朝鮮半島との関係	13 / 30	58.3	8.5	4.5			13.4
	4 イスラームの拡大	15 / 20	66.3	6.7	8.3			10.3

得意科目でも、設問別に結果を見ていくと苦手分野が浮かび上がる

得点できなかった要因まで考えられると、今後の対策がスムーズに

注目点③ 目標と現状の差

これから何度も受験する模試。以前の模試で得点できなかった分野を改善できたかを継続的に点検していきましょう。

図6 志望校別データの例

志望大学判定

判定評価 A : 合格可能性 80 % 以上 B : 合格可能性 60 % 以上 C : 合格

第1志望						第2志望					
一橋大 社会 社会						名大 情報 人間・社会					
前						前					
模試		2次型判定 (今回)		ドッキング判定 (1次型+2次型)		模試		2次型判定 (今回)		ドッキング判定 (1次型+2次型)	
合格ライン	判定評価 本人偏差値	A 63 B 59 C 55 D 51	D	A 63.2 B 59.2 C 55.2 D 51.2	D	合格ライン	判定評価 本人偏差値	A 59 B 56 C 53 D 50	E 47.1	A 60.8 B 57.8 C 54.4 D 50.9	E# 49.8
目標得点	大学配点 模試配点	C判定まで 38点		38点		目標得点	大学配点 模試配点	C判定まで 82点		30点	
2次	2次配点	2次得点		1次配点	1次得点	2次	2次配点	2次得点		1次配点	1次得点
大学配点合計		820.0		339.4		大学配点合計		1100.0		429.0	
英語		280.0		75.6		英語		700.0		189.0	
リスニング				10.0		リスニング				50.0	
数/数①		130.0		35.8		数/数①				100.0	
数②				10.0		数②				100.0	
国語		180.0				国語				200.0	
理科	理科					理科	理科			物基 50.0	
理科	理科					理科	理科			化基 50.0	
地歴	歴公	世史 230.0				地歴	歴公	世史 400.0		240.0	
公民	歴公			地B 10.0		公民	歴公			世B 100.0	
換算				7.2		換算				85.0	

上位の判定まで「あと何点必要か」を把握し、どの科目・分野で何点ずつ取るか検討して、学習戦略を練る

志望別配点グラフ (2次型)

科目	目標得点
英語	280.0
数学	130.0
国語	180.0
世界史	230.0

志望別配点グラフ (2次型)

科目	目標得点
英語	700.0
世界史	400.0

上位の判定まで「あと何点必要か」を把握し、どの科目・分野で何点ずつ取るか検討して、学習戦略を練る

総合型・学校推薦型選抜の受験を希望する3学年の皆さんへ

令和7年11月30日(日)までに出願が開始される総合型・学校推薦型選抜、及び指定校推薦選抜の受験希望申込みは、**9月12日(金)正午**が校内締め切りです。希望する生徒は①「受験希望申込書」②募集要項のコピー(出願期間、出願資格・要件、1校あたりの推薦できる人数が記載されている部分)を担当の先生に提出してください。提出前に必ず担任の先生とよく相談しましょう。

(留意点)

- ・指定校推薦の一覧は9/1～5の5日間のみ公表する。
- ・指定校一覧に示されている情報以外に確認したい内容があり、指定校推薦募集要項を確認したい場合は、必ず担任と一緒に進路指導室で閲覧すること。
- ・校内締め切り日までに「受験希望申込書」の提出がなかった場合、原則受け付けない。校内締め切り日を見越して早めに行動すること。
- ・必ず入試募集要項等で出願期間を確認すること。また、出願資格・出願要件も必ず入試募集要項等で確認すること。
- ・「総合型選抜」「AO入試」等の名称であっても、出願の際に調査書以外で学校長の公印を必要とする場合は、公募推薦と同様の手続きを行うこと。公印不要の場合には、「受験希望申込書」を担当に提出する。
- ・推薦選抜に関わる校内選考に応募できるのは、指定校・公募を問わず、原則として一人一回とする。また、校内選考で出願を認められた場合は必ず受験すること。

いわゆる「年内入試」は誰にとっても有利な試験というわけではありません。準備には相応の時間を要するので、一般入試に向けて努力を重ねた方が断然志望校合格に近いという人もいます。

志望校のアドミッションポリシー(求める人材)に自分が合致しているかどうか、試験内容が自分に有利に働くかどうか、十分に吟味する必要があります。当然のことながら、その学校で通用する確かな学力、明確な志望理由(大学で何を学びたいのか、学びを将来にどのように生かしたいのか、目標達成に向けて自分は高校時代どのような取り組みをしてきたのか)、不合格だった時に切り替えられる気持ちの強さが必須条件です。申込みの際は以上の点を熟考してください。

また、学校推薦の場合には、学習面や生活面で他の模範であることが大前提です。

令和 7 年度

会津高校 進路だより

発行日
令和 7 年 8 月 2 8 日
第 5 号
進路指導部発行

記録的な酷暑の夏が終盤を迎えようとしています。夏休みは各自勉強しやすい場所やスタイルを選びつつ、持てる時間を有意義に活用できたでしょうか。さて、各学年とも6月末に実施した模擬試験の結果が返ってきました。結果がよいのに越したことはありませんが、アルファベットや数字に一喜一憂して終わりでは受けた意味がありません。学力を伸ばす機会として最大限に活用しましょう。

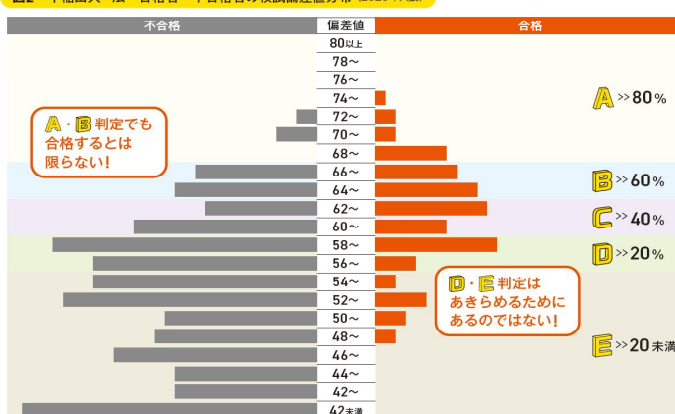
模試を活用しよう～模試結果の見方～

旺文社「パスナビ」参考

図1 現役生の成績の伸び方イメージ



図2 早稲田大一法 合格者・不合格者の模試偏差値分布 (2025年入試)



※2024年度第2回聯合全国模試(9月実施)受験者の2025年度入試における合否偏差値分布、2025年5月14日時点の情報で作成

この時期の模試判定の受け止め方

- 【合格可能性】
- A** 判定(80%以上) → 油断は禁物! 安全志向になりすぎていないか確認を。
 - B** 判定(60%以上) → 焦る必要はない。コツコツ勉強を続けよう!
 - C** 判定(40%以上) → 焦る必要はない。コツコツ勉強を続けよう!
 - D** 判定(20%以上) → この時期なら当たり前。諦めず勉強を積み重ねよう!
 - E** 判定(20%未満)

特に3年生は志望校、受験方法様々悩んでいる人も多いと思います。現時点で判定が厳しくても今後の取り組み次第です。併願校を十分に検討しながら、志望校合格に向けて努力を重ねましょう。

注目点① 教科・科目別成績

図3 教科・科目別成績の例

教科・科目別成績(2次型)								
教科・科目	得点/配点	偏差値	全国 席次(番/名中)	平均点	標準偏差	偏差値	学校内 席次(番/名中)	平均点
英語	101 / 200	55.8	8032 / 29093	81.6	33.6	52.6	52 / 134	91.6
数学	124 / 200	69.9	1231 / 29097	57.8	33.2	70.4	8 / 134	61.8
国語	92 / 200	53.7	6768 / 19549	84.0	21.4	54.2	34 / 112	82.7
物理	20 / 100	44.6	15487 / 23849	31.0	20.2	51.7	36 / 116	17.6
化学	53 / 100	56.6	6981 / 28225	42.7	15.7	60.0	18 / 132	39.8

教科・科目別の偏差値に注目。得意・不得意科目が自分の認識と一致しているか確認する

学校内の平均点は要注意。自分の得点が大きく下回っている場合は苦手かも

模試を受ける意味の1つは、科目や分野の得意・不得意を正しく把握できることです。自分が認識している得意・不得意がそのまま結果に表れることもあります。実際は自分が得意なつもりの科目でも、模試の結果から思わぬ不得意分野が見つかることがあります。ここで「今回は調子が悪かったから、たまたま得点できなかっただけだ」と考え、結果から目を背けるのではなく、むしろ「今回たまたま得点できなかった分野にこそ、自分の弱点が潜んでいるのではないかと」、疑いの気持ちを持って模試結果見ていくことが大切です。模試の成績表から読み取れる自分の不得意に、真摯に向き合ひましょう。

注目点② 科目間のバランス 設問別成績

今後どの科目、どの分野を強化していくかの検討材料になります。

図4 科目別偏差値の例

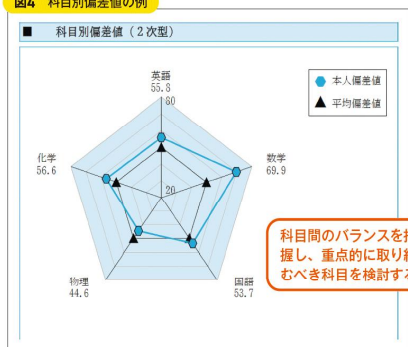


図5 設問別成績の例

設問別成績 (2次型)

設問	設問内容	得点/配点	偏差値	全国平均点との差	得点率 (▼: 全国平均、棒グラフ: 本人)			学校内平均点
					25%	50%	75%	
英語	1 長文読解	20 / 50	52.3	17.6	2.1			23.4
	2 長文読解	5 / 50	34.7	23.4	-18.4			26.2
	3 自由英作文・和文英訳	14 / 40	52.2	12.2	1.8			16.0
	4 文法・語法・語句整序	6 / 30	38.2	13.8	-7.8			15.9
	5 リスニング	9 / 30	37.6	17.3	-8.3			19.2
数学	1 確率・積分と面積、数値と和	15 / 50	46.4	19.0	-4.0			23.6
	2 平面ベクトル、ベクトル方程式	20 / 50	55.6	12.1	7.9			24.0
	3 整数と1次不定方程式	10 / 50	44.5	16.8	-6.8			15.2
	4 4次関数の極大値と軌跡	10 / 50	43.7	11.6	-1.6			15.6
国語	一 現: 評論の読解	45 / 60	62.5	34.9	10.1			40.2
	二 現: 小説の読解	18 / 40	51.9	16.7	1.3			20.1
	三① 古: 中古歴史物語の読解①	4 / 35	38.6	9.8	-5.8			11.2
	三② 古: 中古歴史物語の読解②	0 / 15	42.0	2.9	-2.9			4.3
世界史	四① 漢: 逸話の読解①	26 / 34	61.3	17.9	8.1			18.1
	四② 漢: 逸話の読解②	7 / 16	50.9	6.6	0.4			7.4
	1 地中海世界における天文の歴史	16 / 20	61.9	10.9	5.1			14.0
	2 中世ヨーロッパの歴史	16 / 30	59.1	9.2	6.8			18.2
世界史	3 日本と中国・朝鮮半島との関係	13 / 30	58.3	8.5	4.5			13.4
	4 イスラームの拡大	15 / 20	66.3	6.7	8.3			10.3

得意科目でも、設問別に結果を見ていくと苦手分野が浮かび上がる

得点できなかった要因まで考えられると、今後の対策がスムーズに

注目点③ 目標と現状の差

これから何度も受験する模試。以前の模試で得点できなかった分野を改善できたかを継続的に点検していきましょう。

図6 志望校別データの例

志望大学判定

判定評価 A : 合格可能性 80 % 以上 B : 合格可能性 60 % 以上 C : 合格

第1志望						第2志望					
一橋大 社会 社会						名大 情報 人間・社会					
前						前					
模試		2次型判定 (今回)		ドッキング判定 (1次型+2次型)		模試		2次型判定 (今回)		ドッキング判定 (1次型+2次型)	
合格ライン	判定評価	A 63	B 59	A 63.2	B 59.2	合格ライン	判定評価	A 59	B 56	A 60.8	B 57.8
	本人偏差値	C 55	D 51	C 55.2	D 51.2		本人偏差値	C 53	D 50	C 54.4	D 50.9
目標得点	大学配点	C判定まで		38点		目標得点	大学配点	C判定まで		32点	
模試得点	模試得点	35点		30点		模試得点	模試得点	30点		E#	
2次	1次	2次得点	2次得点	1次得点	1次得点	2次	1次	2次得点	2次得点	1次得点	1次得点
大学配点合計		820.0	339.4	180.0	117.1	大学配点合計		1100.0	429.0	900.0	549.5
英語		280.0	75.6	10.0	5.6	英語		700.0	189.0	150.0	84.0
リスニング				10.0	7.5	リスニング				50.0	37.5
数/数①		130.0	35.8	10.0	4.8	数/数①				100.0	48.0
数②				10.0	3.1	数②				100.0	31.0
国語		180.0				国語				200.0	124.0
理科	理科					理科				50.0	25.0
理公	理公					理公				50.0	43.0
地歴	地歴	230.0				地歴		400.0	240.0	100.0	85.0
公民	公民			10.0	7.2	公民				100.0	72.0
換算						換算					

上位の判定まで「あと何点必要か」を把握し、どの科目・分野で何点ずつ取るか検討して、学習戦略を練る

志望別配点グラフ (2次型)

科目	目標得点
英語	280.0
数学	130.0
国語	180.0
世界史	130.0

志望別配点グラフ (2次型)

科目	目標得点
英語	700.0
数学	400.0
国語	200.0
世界史	100.0

上位の判定まで「あと何点必要か」を把握し、どの科目・分野で何点ずつ取るか検討して、学習戦略を練る

総合型・学校推薦型選抜の受験を希望する3学年の皆さんへ

令和7年11月30日(日)までに出願が開始される総合型・学校推薦型選抜、及び指定校推薦選抜の受験希望申込みは、**9月12日(金)正午**が校内締め切りです。希望する生徒は①「受験希望申込書」②募集要項のコピー(出願期間、出願資格・要件、1校あたりの推薦できる人数が記載されている部分)を担当の先生に提出してください。提出前に必ず担任の先生とよく相談しましょう。

(留意点)

- ・指定校推薦の一覧は9/1～5の5日間のみ公表する。
- ・指定校一覧に示されている情報以外に確認したい内容があり、指定校推薦募集要項を確認したい場合は、必ず担任と一緒に進路指導室で閲覧すること。
- ・校内締め切り日までに「受験希望申込書」の提出がなかった場合、原則受け付けない。校内締め切り日を見越して早めに行動すること。
- ・必ず入試募集要項等で出願期間を確認すること。また、出願資格・出願要件も必ず入試募集要項等で確認すること。
- ・「総合型選抜」「AO入試」等の名称であっても、出願の際に調査書以外で学校長の公印を必要とする場合は、公募推薦と同様の手続きを行うこと。公印不要の場合には、「受験希望申込書」を担当に提出する。
- ・推薦選抜に関わる校内選考に応募できるのは、指定校・公募を問わず、原則として一人一回とする。また、校内選考で出願を認められた場合は必ず受験すること。

いわゆる「年内入試」は誰にとっても有利な試験というわけではありません。準備には相応の時間を要するので、一般入試に向けて努力を重ねた方が断然志望校合格に近いという人もいます。

志望校のアドミッションポリシー(求める人材)に自分が合致しているかどうか、試験内容が自分に有利に働くかどうか、十分に吟味する必要があります。当然のことながら、その学校で通用する確かな学力、明確な志望理由(大学で何を学びたいのか、学びを将来にどのように生かしたいのか、目標達成に向けて自分は高校時代どのような取り組みをしてきたのか)、不合格だった時に切り替えられる気持ちの強さが必須条件です。申込みの際は以上の点を熟考してください。

また、学校推薦の場合には、学習面や生活面で他の模範であることが大前提です。

令和 7 年度

会津高校 進路だより

発行日
令和 7 年 8 月 2 8 日
第 5 号
進路指導部発行

記録的な酷暑の夏が終盤を迎えようとしています。夏休みは各自勉強しやすい場所やスタイルを選びつつ、持てる時間を有意義に活用できたでしょうか。さて、各学年とも6月末に実施した模擬試験の結果が返ってきました。結果がよいのに越したことはありませんが、アルファベットや数字に一喜一憂して終わりでは受けた意味がありません。学力を伸ばす機会として最大限に活用しましょう。

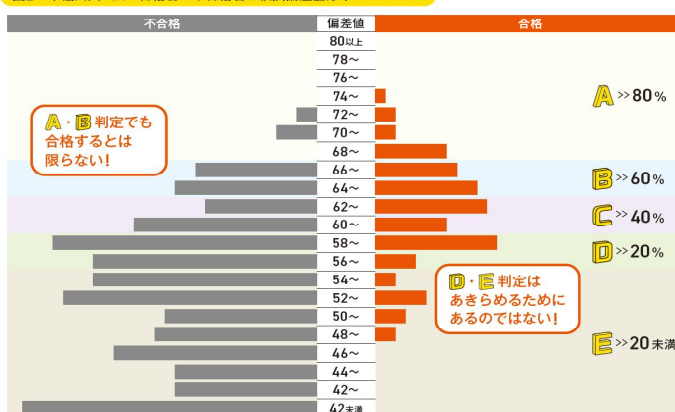
模試を活用しよう～模試結果の見方～

旺文社「パスナビ」参考

図1 現役生の成績の伸び方イメージ



図2 早稲田大一法 合格者・不合格者の模試偏差値分布 (2025年入試)



※2024年度第2回聯合全国模試(9月実施)受験者の2025年度入試における合格偏差値分布、2025年5月14日時点の情報で作成

この時期の模試判定の受け止め方

- 【合格可能性】
- A 判定(80%以上) → 油断は禁物! 安全志向になりすぎていないか確認を。
 - B 判定(60%以上) → 焦る必要はない。コツコツ勉強を続けよう!
 - C 判定(40%以上) → 焦る必要はない。コツコツ勉強を続けよう!
 - D 判定(20%以上) → この時期なら当たり前。諦めず勉強を積み重ねよう!
 - E 判定(20%未満)

特に3年生は志望校、受験方法様々悩んでいる人も多いと思います。現時点で判定が厳しくても今後の取り組み次第です。併願校を十分に検討しながら、志望校合格に向けて努力を重ねましょう。

注目点① 教科・科目別成績

図3 教科・科目別成績の例

教科・科目別成績(2次型)								
教科・科目	得点/配点	偏差値	全国 席次(番/名中)	平均点	標準偏差	偏差値	学校内 席次(番/名中)	平均点
英語	101 / 200	55.8	8032 / 29093	81.6	33.6	52.6	52 / 134	91.6
数学	124 / 200	69.9	1231 / 29097	57.8	33.2	70.4	8 / 134	61.8
国語	92 / 200	53.7	6768 / 19549	84.0	21.4	54.2	34 / 112	82.7
物理	20 / 100	44.6	15487 / 23849	31.0	20.2	51.7	36 / 116	17.6
化学	53 / 100	56.6	6981 / 28225	42.7	15.7	60.0	18 / 132	39.8

教科・科目別の偏差値に注目。得意・不得意科目が自分の認識と一致しているか確認する

学校内の平均点は要注意。自分の得点が大きく下回っている場合は苦手かも

模試を受ける意味の1つは、科目や分野の得意・不得意を正しく把握できることです。自分が認識している得意・不得意がそのまま結果に表れることもあります。実際は自分が得意なつもりの科目でも、模試の結果から思わぬ不得意分野が見つかることがあります。ここで「今回は調子が悪かったから、たまたま得点できなかっただけだ」と考え、結果から目を背けるのではなく、むしろ「今回たまたま得点できなかった分野にこそ、自分の弱点が潜んでいるのではないかと、疑いの気持ちを持って模試結果見ていくことが大切です。模試の成績表から読み取れる自分の不得意に、真摯に向き合ひましょう。

注目点② 科目間のバランス 設問別成績

今後どの科目、どの分野を強化していくかの検討材料になります。

図4 科目別偏差値の例

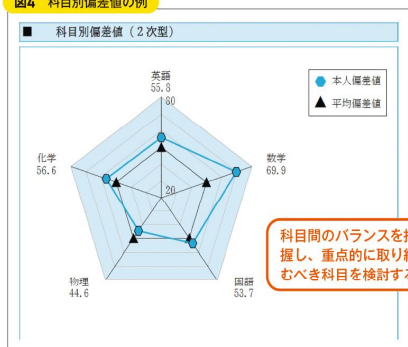


図5 設問別成績の例

設問別成績 (2次型)

設問	設問内容	得点/配点	偏差値	全国平均点との差	得点率 (▼: 全国平均、棒グラフ: 本人)			学校内平均点
					25%	50%	75%	
英語	1 長文読解	20 / 50	52.3	17.6	2.1			23.4
	2 長文読解	5 / 50	34.7	23.4	-18.4			26.2
	3 自由英作文・和文英訳	14 / 40	52.2	12.2	1.8			16.0
	4 文法・語法・語句整序	6 / 30	38.2	13.8	-7.8			15.9
	5 リスニング	9 / 30	37.6	17.3	-8.3			19.2
数学	1 確率・積分と面積、数列と和	15 / 50	46.4	19.0	-4.0			23.6
	2 平面ベクトル、ベクトル方程式	20 / 50	55.6	12.1	7.9			24.0
	3 整数と1次不定方程式	10 / 50	44.5	16.8	-6.8			15.2
	4 4次関数の極大値と軌跡	10 / 50	43.7	11.6	-1.6			15.6
国語	一 現: 評論の読解	45 / 60	62.5	34.9	10.1			40.2
	二 現: 小説の読解	18 / 40	51.9	16.7	1.3			20.1
	三① 古: 中古歴史物語の読解①	4 / 35	38.6	9.8	-5.8			11.2
	三② 古: 中古歴史物語の読解②	0 / 15	42.0	2.9	-2.9			4.3
世界史	四① 漢: 逸話の読解①	26 / 34	61.3	17.9	8.1			18.1
	四② 漢: 逸話の読解②	7 / 16	50.9	6.6	0.4			7.4
	1 地中海世界における天文の歴史	16 / 20	61.9	10.9	5.1			14.0
	2 中世ヨーロッパの歴史	16 / 30	59.1	9.2	6.8			18.2
世界史	3 日本と中国・朝鮮半島との関係	13 / 30	58.3	8.5	4.5			13.4
	4 イスラームの拡大	15 / 20	66.3	6.7	8.3			10.3

得意科目でも、設問別に結果を見ていくと苦手分野が浮かび上がる

得点できなかった要因まで考えられると、今後の対策がスムーズに

注目点③ 目標と現状の差

これから何度も受験する模試。以前の模試で得点できなかった分野を改善できたかを継続的に点検していきましょう。

図6 志望校別データの例

志望大学判定

判定評価 A : 合格可能性 80 % 以上 B : 合格可能性 60 % 以上 C : 合格

第1志望						第2志望					
一橋大 社会 社会						名大 情報 人間・社会					
前						前					
模試		2次型判定 (今回)		ドッキング判定 (1次型+2次型)		模試		2次型判定 (今回)		ドッキング判定 (1次型+2次型)	
合格ライン	判定評価	A 63	B 59	A 63.2	B 59.2	合格ライン	判定評価	A 59	B 56	A 60.8	B 57.8
	本人偏差値	C 55	D 51	C 55.2	D 51.2		本人偏差値	C 53	D 50	C 54.4	D 50.9
目標得点	模試得点	C判定まで		38点		目標得点	模試得点	C判定まで		82点	
2次	1次	2次配点	2次得点	1次配点	1次得点	2次	1次	2次配点	2次得点	1次配点	1次得点
大学配点合計		820.0	339.4	180.0	117.1	大学配点合計		1100.0	429.0	900.0	549.5
英語		280.0	75.6	10.0	5.6	英語		700.0	189.0	150.0	84.0
リスニング				10.0	7.5	リスニング				50.0	37.5
数/数①		130.0	35.8	10.0	4.8	数/数①				100.0	48.0
数②				10.0	3.1	数②				100.0	31.0
国語		180.0				国語				200.0	124.0
理科	理科					理科				50.0	25.0
理公	理公					理公				50.0	43.0
地歴	地歴	230.0				地歴		400.0	240.0	100.0	85.0
公民	公民			10.0	7.2	公民				100.0	72.0
換算						換算					

上位の判定まで「あと何点必要か」を把握し、どの科目・分野で何点ずつ取るか検討して、学習戦略を練る

志望別配点グラフ (2次型)

科目	目標得点
英語	280.0
数学	130.0
国語	180.0
世界史	230.0

志望別配点グラフ (2次型)

科目	目標得点
英語	700.0
数学	400.0
国語	200.0
世界史	400.0

総合型・学校推薦型選抜の受験を希望する3学年の皆さんへ

令和7年11月30日(日)までに出願が開始される総合型・学校推薦型選抜、及び指定校推薦選抜の受験希望申込みは、**9月12日(金)正午**が校内締め切りです。希望する生徒は①「受験希望申込書」②募集要項のコピー(出願期間、出願資格・要件、1校あたりの推薦できる人数が記載されている部分)を担当の先生に提出してください。提出前に必ず担任の先生とよく相談しましょう。

(留意点)

- ・指定校推薦の一覧は9/1～5の5日間のみ公表する。
- ・指定校一覧に示されている情報以外に確認したい内容があり、指定校推薦募集要項を確認したい場合は、必ず担任と一緒に進路指導室で閲覧すること。
- ・校内締め切り日までに「受験希望申込書」の提出がなかった場合、原則受け付けない。校内締め切り日を見越して早めに行動すること。
- ・必ず入試募集要項等で出願期間を確認すること。また、出願資格・出願要件も必ず入試募集要項等で確認すること。
- ・「総合型選抜」「AO入試」等の名称であっても、出願の際に調査書以外で学校長の公印を必要とする場合は、公募推薦と同様の手続きを行うこと。公印不要の場合には、「受験希望申込書」を担当に提出する。
- ・推薦選抜に関わる校内選考に応募できるのは、指定校・公募を問わず、原則として一人一回とする。また、校内選考で出願を認められた場合は必ず受験すること。

いわゆる「年内入試」は誰にとっても有利な試験というわけではありません。準備には相応の時間を要するので、一般入試に向けて努力を重ねた方が断然志望校合格に近いという人もいます。

志望校のアドミッションポリシー(求める人材)に自分が合致しているかどうか、試験内容が自分に有利に働くかどうか、十分に吟味する必要があります。当然のことながら、その学校で通用する確かな学力、明確な志望理由(大学で何を学びたいのか、学びを将来にどのように生かしたいのか、目標達成に向けて自分は高校時代どのような取り組みをしてきたのか)、不合格だった時に切り替えられる気持ちの強さが必須条件です。申込みの際は以上の点を熟考してください。

また、学校推薦の場合には、学習面や生活面で他の模範であることが大前提です。

令和 7 年度

会津高校 進路だより

発行日
令和 7 年 8 月 2 8 日
第 5 号
進路指導部発行

記録的な酷暑の夏が終盤を迎えようとしています。夏休みは各自勉強しやすい場所やスタイルを選びつつ、持てる時間を有意義に活用できたでしょうか。さて、各学年とも6月末に実施した模擬試験の結果が返ってきました。結果がよいのに越したことはありませんが、アルファベットや数字に一喜一憂して終わりでは受けた意味がありません。学力を伸ばす機会として最大限に活用しましょう。

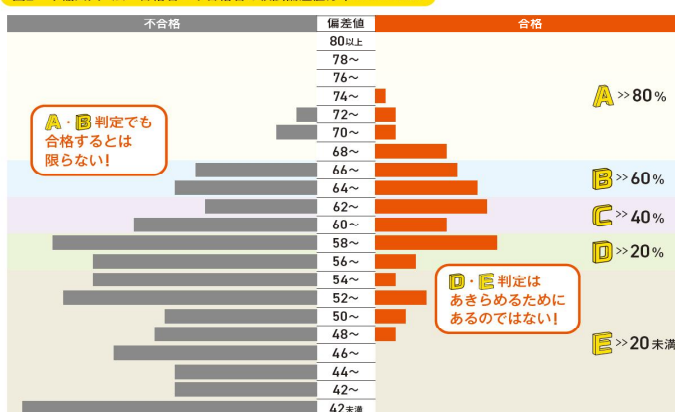
模試を活用しよう～模試結果の見方～

旺文社「パスナビ」参考

図1 現役生の成績の伸び方イメージ



図2 早稲田大一法 合格者・不合格者の模試偏差値分布 (2025年入試)



※2024 年度第2回聯合全国模試 (9月実施) 受験者の2025 年度入試における合否偏差値分布、2025 年5月14 日時点の情報で作成

この時期の模試判定の受け止め方

- 【合格可能性】
- A 判定 (80%以上) → 油断は禁物! 安全志向になりすぎていないか確認を。
 - B 判定 (60%以上) → 焦る必要はない。コツコツ勉強を続けよう!
 - C 判定 (40%以上) → この時期なら当たり前。諦めず勉強を積み重ねよう!
 - D 判定 (20%以上)
 - E 判定 (20%未満)

特に 3 年生は志望校、受験方法様々悩んでいる人も多いと思います。現時点で判定が厳しくても今後の取り組み次第です。併願校を十分に検討しながら、志望校合格に向けて努力を重ねましょう。

注目点① 教科・科目別成績

図3 教科・科目別成績の例

教科・科目別成績 (2次型)								
教科・科目	得点/配点	偏差値	全国 席次 (番/名中)	平均点	標準偏差	偏差値	学校内 席次 (番/名中)	平均点
英語	101 / 200	55.8	8032 / 29093	81.6	33.6	52.6	52 / 134	91.6
数学	124 / 200	69.9	1231 / 29097	57.8	33.2	70.4	8 / 134	61.8
国語	92 / 200	53.7	6768 / 19549	84.0	21.4	54.2	34 / 112	82.7
物理	20 / 100	44.6	15487 / 23849	31.0	20.2	51.7	36 / 116	17.6
化学	53 / 100	56.6	6981 / 28225	42.7	15.7	60.0	18 / 132	39.8

教科・科目別の偏差値に注目。得意・不得意科目が自分の認識と一致しているか確認する

学校内の平均点は要注意。自分の得点が大きく下回っている場合は苦手かも

模試を受ける意味の1つは、科目や分野の得意・不得意を正しく把握できることです。自分が認識している得意・不得意がそのまま結果に表れることもあります。実際は自分が得意なつもりの科目でも、模試の結果から思わぬ不得意分野が見つかることがあります。ここで「今回は調子が悪かったから、たまたま得点できなかっただけだ」と考え、結果から目を背けるのではなく、むしろ「今回たまたま得点できなかった分野にこそ、自分の弱点が潜んでいるのではないかと」、疑いの気持ちを持って模試結果見ていくことが大切です。模試の成績表から読み取れる自分の不得意に、真摯に向き合しましょう。

注目点② 科目間のバランス 設問別成績

今後どの科目、どの分野を強化していくかの検討材料になります。

図4 科目別偏差値の例

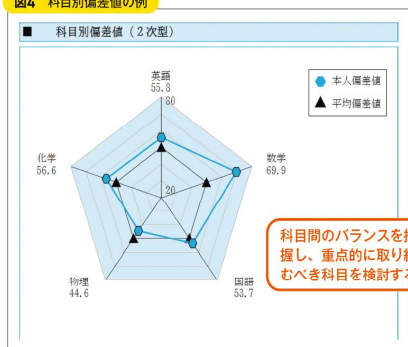


図5 設問別成績の例

設問別成績 (2次型)

設問	設問内容	得点/配点	偏差値	全国平均点との差	得点率 (▼: 全国平均、棒グラフ: 本人)			学校内平均点
					25%	50%	75%	
英語	1 長文読解	20 / 50	52.3	17.6	2.1			23.4
	2 長文読解	5 / 50	34.7	23.4	-18.4			26.2
	3 自由英作文・和文英訳	14 / 40	52.2	12.2	1.8			16.0
	4 文法・語法・語句整序	6 / 30	38.2	13.8	-7.8			15.9
	5 リスニング	9 / 30	37.6	17.3	-8.3			19.2
数学	1 確率・積分と面積、数列と和	15 / 50	46.4	19.0	-4.0			23.6
	2 平面ベクトル、ベクトル方程式	20 / 50	55.6	12.1	7.9			24.0
	3 整数と1次不定方程式	10 / 50	44.5	16.8	-6.8			15.2
	4 4次関数の極大値と軌跡	10 / 50	43.7	11.6	-1.6			15.6
国語	一 現: 評論の読解	45 / 60	62.5	34.9	10.1			40.2
	二 現: 小説の読解	18 / 40	51.9	16.7	1.3			20.1
	三① 古: 中古歴史物語の読解①	4 / 35	38.6	9.8	-5.8			11.2
	三② 古: 中古歴史物語の読解②	0 / 15	42.0	2.9	-2.9			4.3
世界史	四① 漢: 逸話の読解①	26 / 34	61.3	17.9	8.1			18.1
	四② 漢: 逸話の読解②	7 / 16	50.9	6.6	0.4			7.4
	1 地中海世界における天文の歴史	16 / 20	61.9	10.9	5.1			14.0
	2 中世ヨーロッパの歴史	16 / 30	59.1	9.2	6.8			18.2
世界史	3 日本と中国・朝鮮半島との関係	13 / 30	58.3	8.5	4.5			13.4
	4 イスラームの拡大	15 / 20	66.3	6.7	8.3			10.3

得意科目でも、設問別に結果を見ていくと苦手分野が浮かび上がる

得点できなかった要因まで考えられると、今後の対策がスムーズに

注目点③ 目標と現状の差

これから何度も受験する模試。以前の模試で得点できなかった分野を改善できたかを継続的に点検していきましょう。

図6 志望校別データの例

志望大学判定

第1志望		一橋大 社会 社会				第2志望		名大 情報 人間・社会			
模試	判定評価	2次型判定 (今回)		ドッキング判定 (1次型+2次型)		模試	判定評価	2次型判定 (今回)		ドッキング判定 (1次型+2次型)	
合格ライン	判定評価 本人偏差値	A 63 B 59 C 55 D 51	D 51.1	A 63.2 B 59.2 C 55.2 D 51.2	D 52.1	合格ライン	判定評価 本人偏差値	A 59 B 56 C 53 D 50	E 47.1	A 60.8 B 57.8 C 54.4 D 50.9	E # 49.8
目標得点	大学配点 模試配点	C判定まで 38点		38点		目標得点	大学配点 模試配点	C判定まで 82点		30点	
2次	2次配点	2次得点		1次配点	1次得点	2次	2次配点	2次得点		1次配点	1次得点
大学配点合計	820.0	339.4		180.0	117.1	大学配点合計	1100.0	429.0		900.0	549.5
英語	280.0	75.6		10.0	5.6	英語	700.0	189.0		150.0	84.0
リスニング				10.0	7.5	リスニング				50.0	37.5
数/数①	130.0	35.8		10.0	4.8	数/数①				100.0	48.0
数②				10.0	3.1	数②				100.0	31.0
国語	180.0					国語				200.0	124.0
理科						理科				物基 50.0	25.0
理科						理科				化基 50.0	43.0
地歴	歴公 230.0			地B 10.0	7.2	地歴	歴公 400.0	240.0		世B 100.0	85.0
公民						公民				地B 100.0	72.0
換算						換算					
志望別配点グラフ (2次型)						志望別配点グラフ (2次型)					

上位の判定まで「あと何点必要か」を把握し、どの科目・分野で何点ずつ取るか検討して、学習戦略を練る

総合型・学校推薦型選抜の受験を希望する3学年の皆さんへ

令和7年11月30日(日)までに出願が開始される総合型・学校推薦型選抜、及び指定校推薦選抜の受験希望申込みは、**9月12日(金)正午**が校内締め切りです。希望する生徒は①「受験希望申込書」②募集要項のコピー(出願期間、出願資格・要件、1校あたりの推薦できる人数が記載されている部分)を担当の先生に提出してください。提出前に必ず担任の先生とよく相談しましょう。

(留意点)

- ・指定校推薦の一覧は9/1～5の5日間のみ公表する。
- ・指定校一覧に示されている情報以外に確認したい内容があり、指定校推薦募集要項を確認したい場合は、必ず担任と一緒に進路指導室で閲覧すること。
- ・校内締め切り日までに「受験希望申込書」の提出がなかった場合、原則受け付けない。校内締め切り日を見越して早めに行動すること。
- ・必ず入試募集要項等で出願期間を確認すること。また、出願資格・出願要件も必ず入試募集要項等で確認すること。
- ・「総合型選抜」「AO入試」等の名称であっても、出願の際に調査書以外で学校長の公印を必要とする場合は、公募推薦と同様の手続きを行うこと。公印不要の場合には、「受験希望申込書」を担当に提出する。
- ・推薦選抜に関わる校内選考に応募できるのは、指定校・公募を問わず、原則として一人一回とする。また、校内選考で出願を認められた場合は必ず受験すること。

いわゆる「年内入試」は誰にとっても有利な試験というわけではありません。準備には相応の時間を要するので、一般入試に向けて努力を重ねた方が断然志望校合格に近いという人もいます。

志望校のアドミッションポリシー(求める人材)に自分が合致しているかどうか、試験内容が自分に有利に働くかどうか、十分に吟味する必要があります。当然のことながら、その学校で通用する確かな学力、明確な志望理由(大学で何を学びたいのか、学びを将来にどのように生かしたいのか、目標達成に向けて自分は高校時代どのような取り組みをしてきたのか)、不合格だった時に切り替えられる気持ちの強さが必須条件です。申込みの際は以上の点を熟考してください。

また、学校推薦の場合には、学習面や生活面で他の模範であることが大前提です。